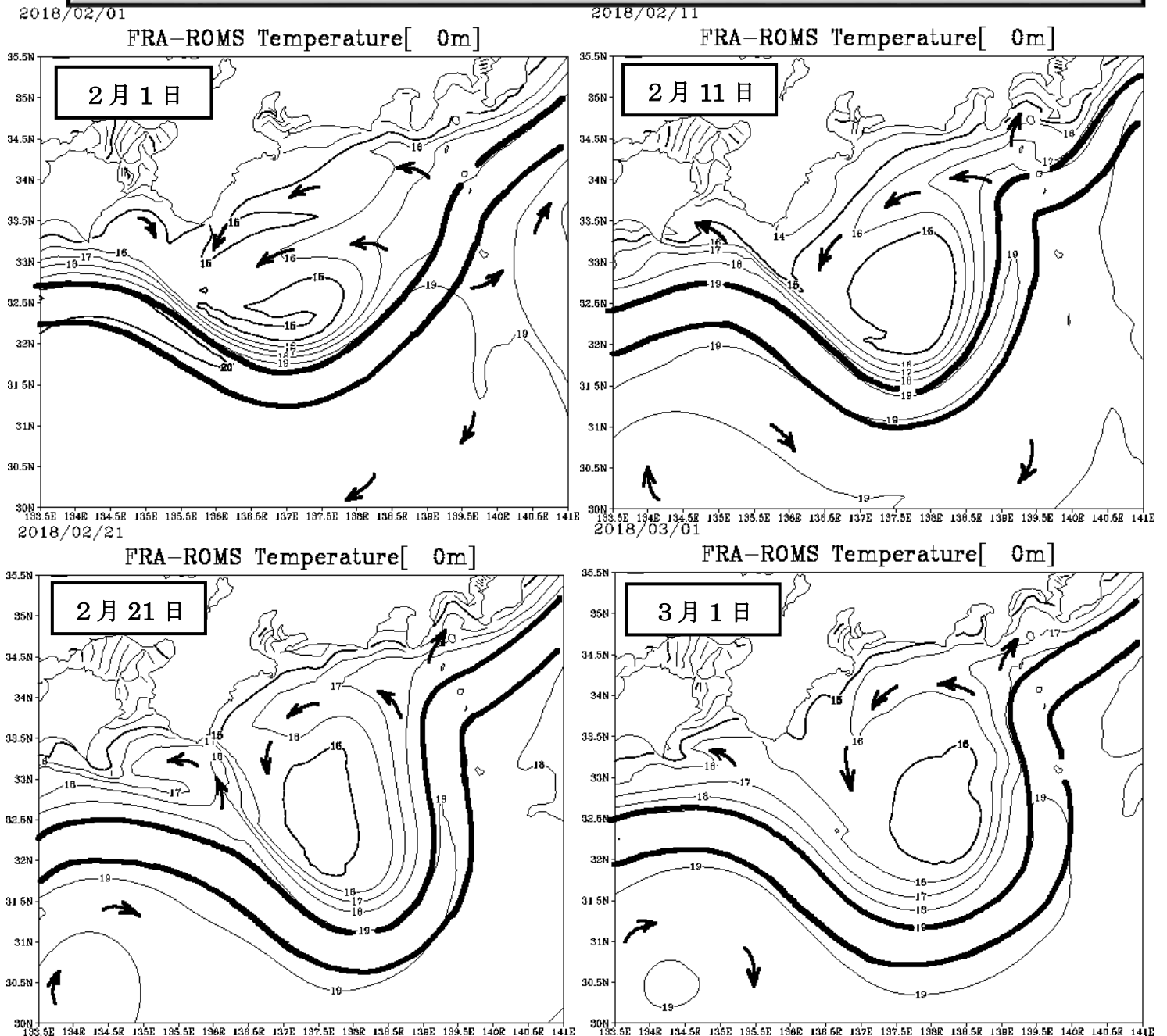


黒潮と沿岸海況の1~2か月予報

2018年1月29日発行

三重県水産研究所

- 黒潮は遠州灘沖で大きく離岸し、伊豆諸島の西側を北上するA型（大蛇行）が続くでしょう。室戸岬沖～潮岬沖の黒潮は、離岸した状態が継続する見込みです。
- 熊野灘には伊豆諸島北部から黒潮内側反流が断続的に流入するものの、特に強まることはなく、熊野灘の沿岸水温は「平年並～やや低め」で推移する見込みです。



予測水温図 (2/1, 2/11, 2/21, 3/1) 太線は黒潮、矢印は暖水流入

※予測水温図は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構の海況予測システム（FRA-ROMS）を引用し、黒潮流路と暖水流入のイメージを追加しています。

※次回は2月下旬に3月～4月の予測を行う予定です。この情報は三重県水産研究所のWEBページ (<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/85603017445.htm>) でもご覧いただけます。